

高甲佐高だより

(5月号) 199号

発行日：令和4年5月30日

発行責任者：校長 堀川 丞美

編集：総務部

スポーツフェスティバル ～若あゆの陣～ 改 進 ～新しい時代を彩る～

横断幕は生徒会役員が制作しました



若鮎たちは何とか網をかいくり、好物の「ニラたれあられ」を目指します!



長縄跳び、見事なジャンプです!



団対抗リレーには上益城分教室の生徒さん&職員連合チームも加わり盛り上がりしました!

体育大会



団長による息の合った選手宣誓でした(^_^)v



放送部もアナウンスを頑張りました!



大会幕は美術部と有志の生徒たちが制作しました



羨望し、見ている者にも力が入ります。その一生懸命な姿、最後はお互いを讃えあう姿に感動しました!



全員参加の綱引きは迫力満点!

今回の結果は、青団の勝利でしたが、スポーツフェスティバルは12月まで続きます。果たして勝負の行方は…?



男子800m、女子600m 頑張りました!

5月7日(土)に、松橋西支援学校上益城分教室の皆さんと一緒に体育大会が開催されました。たくさんの保護者の方にご観覧いただき、ありがとうございました。生徒会を中心に準備が行われ、団長をはじめとする団員全員の頑張りのお陰で大変盛り上がった大会となりました。近隣住民の皆さまには、練習から当日まで、放送等でご迷惑をおかけして申し訳ありませんでしたが、御協力いただいたお陰で生徒たちの心に残る良い体育大会を行うことができました。ありがとうございました。



ビジネス情報科 地域連携型交流学习出発式

4月28日(木)に、3年ビジネス情報科の地域連携型交流学习の出発式が行われました。近隣地域の企業に協力いただき、5月から12月まで計15日間の長期インターンシップで現場実習を行い、コミュニケーション能力の向上や企業から求められる人材の育成を目指します。校長先生からは、健康に留意し、何事にも誠意を持って取り組むことが大切と激励の言葉がありました。生徒誓いの言葉では、一人一人が目標や実習に向けての意気込みを立派に発表し、決意を新たにしました。



ストレス対処プログラム

5月11日(水)に、1年生を対象にストレス対処プログラム第2弾として、「二者択一」の授業が行われました。2つのうちどちらか好きな方を選択し、その理由を発表することで、人によって考え方が違い、お互いを認めることが大事だということを学ぶ授業です。個人で考えた後グループで発表を行いました。「自分と違う考えを否定しない」というルールをしっかりと守り、みんな和やかな表情で活動していました。生徒たちの感想を一部紹介します。「人はそれぞれ考え方が違うということを再認識しました。やっぱり自分の言った言葉に自覚を持って相手を傷つけないようにしたいと思いました。」「全く同じ考えをする人はいないからこそ意見交換は面白いと思った。それによってすれ違いもあると思うけど、違いも受け入れてお互いに高め合うことが大切なんだと感じた。」など、他にも素晴らしい感想がたくさんありました。



避難訓練を行いました



5月20日(金)に、「浸水と土砂災害」を想定した避難訓練を行いました。最初に防災主任の吉本先生から、浸水や土砂災害が起こった時に、校内ではどこが危険で、どこに避難すれば良いかの確認がありました。その後、「線状降水帯が発生しており、緑川の水位が氾濫注意水位を超過した」という想定で、3階に垂直避難を行いました。みんなスムーズに避難ができていました。点呼後は教室に戻り、まとめが行われました。まとめの中で、人はどれぐらいの水深で歩けなくなるかや、火災時における避難場所、生徒・職員の各係分担等についても話がありました。



3階に避難した様子

高校総体・総合文化祭に出場します！

頑張れ
甲佐高校！



6月3日(金)から始まる総体に本校からは陸上競技部、バドミントン部、女子バレーボール部、テニス部が出場します。また、県立劇場で行われる総合文化祭では、美術部2年六田さんの作品と、カルチャー倶楽部2年渡邊さん、倉岡さんが撮影した写真が展示されます。



陸上競技部



バドミントン部



女子バレーボール部



テニス部